

3 人の集まる「まち」、若者の集まる「まち」いわたの実現に向けて

重点課題を組織横断的プロジェクトチームで解消へ

磐田市では、市長が考える「4つの変化」に対応していくために、各分野に関係する部署が連携して社会経済情勢の動向調査や分析、人口などのデータの比較と分析、更には他自治体の先進的政策の事例調査等を行うことで、政策を立案する必要があると考えます。

そこで今回、「4つの変化」に該当する5つの重点課題を設け、この調査・研究、報告・政策立案を行う庁内横断的な重点プロジェクト研究チーム（以下「研究チーム」という）を設置し、新たなまちづくりの在り方を見直ししていきます。

※市長が考える「4つの変化」とは「人口減少・少子高齢化社会への対応」「デジタル社会への対応」「SDGsの考え方と自然環境への対応」「コロナへの対応」の4つです。

	課 題	内 容
1	公民連携	民間事業者等を活用した地域課題の解決手法について
2	多様な人材が豊かに暮らせる環境の整備	・ダイバーシティ&インクルージョンの推進について ・障がい者やひきこもりの方などが希望するキャリア形成を実現できる雇用環境の整備について
3	子ども・若者が集まる“まち”	・若者世代を集めるための子育て支援策について ・産業や雇用の充実による魅力あるまちづくりについて ・若者たちの情報発信の手法について
4	行政経営マネジメント	総合計画、予算・決算、組織が連動した行政運営とPDCAサイクルによる効果的な評価手法等の確立について
5	小規模多機能自治	小規模ながらも、様々な機能をもった、住民自治の仕組み（概ね小学校区域において、目的型組織や地縁型組織等のあらゆる団体が結集し、地域課題を自ら解決し、地域運営を行う仕組み）について

※上記の課題を研究チーム等で検討し、提案のあった対応策は令和4年度以降の予算に反映をさせていく方針です。